

布補修ボンド

ソーメニュー くるみボタン

を使って作りましょう！

ボンドで簡単！

くるみボタンで

めじるしボタンをつくりましょ

バッグの持ち手に取り付けて、めじるしに！



洗濯時に取り外せます



「布補修ボンド」は使いやすいペースト状で、接着後も自然でソフトな仕上がりです。布の風合いを損ないません。衣類の補修にも着心地の良さを追求した「布補修ボンド」をぜひお試しください！

「ソーメニュー くるみボタン」は専用の打ち込み器具無しで簡単に作れるくるみボタンです。通常は布地をぐし縫いして引き絞り、取り付けますが、布補修ボンドを使うと縫わずに簡単に布地を取り付ける事ができます。この方法で刺しゅうした布地も、すぐにくるみボタンにできます。お試しください！



生地からお好きな部分を選んで、かわいいボタンが作れます！
キルト綿入のふんわりしためじるしボタンです。



「68-036 布補修ボンド」または「68-039 布補修ボンド シリコンヘッド」を使用します

すごく簡単！

布地サイズは表示のサイズよりも6mm直径を大きくします（3mm厚さのキルト綿使用の場合）
キルト綿の直径はボタンと同じにします。丸ゴムは1本丸18cm必要です

☆半日～1日で乾きます



布地の裏にボンドを薄く均等につけてキルト綿を置きます
綿の中央にも少しボンドをつけます



ボタンを裏向けにして中央に置きます



ギャザーを寄せてボタンを包みます



布地どめをはめ込みます。目打で布を整えます



ボタンができました



丸ゴムをボタン穴に通して1回結びます



ゴムの両端を一緒に結びます
できあがり！

※浸み出しのない布地をご使用ください

※作品に使用した商品は「26-541 ソーメニュー くるみボタン<28mm>(5組入)」です